



2019-2020年度 地区補助金特別プロジェクト 報告

東広島ロータリークラブ プロジェクト番号 特14

プロジェクト名

豪雨災害で被災した東広島市地域支え合いセンターに事務用備品
(机2台、椅子6脚、iPad1台、キャビネット4台)を寄贈する

プロジェクトの概要

平成30年7月豪雨災害により、被災された方々の抱える問題に向き合い、支援されている東広島市地域支え合いセンターの活動支援を通し、被災者の再建支援をするため、事務用机やキャビネット、タブレットPCなどを寄贈。

実施報告

2019年10月4日、東広島市社会福祉協議会において、社会福祉協議会約20名、地域住民19名、クラブから、荒谷会長、財団担当の島崎晶子会長エレクト、白島ガバナー補佐ほか合計13名にて、贈呈式を実施。荒谷会長から社会福祉協議会会長高橋幸夫様に目録贈呈、高橋会長から感謝状を頂きました。その後支え合いセンターがある東広島市庁舎に移動し、多田副市長やセンター職員の皆様から、活動の現状や復興状況を伺い、今後の活動の参考にしました。また、会員企業の社員5名に寄贈品の設置を兼ねて参加してもらい、ロータリー活動についての理解を深めて頂きました。



地域住民の皆様



支え合いセンターの皆様

THE WEEKLY サンイタープレスネット
PRESSNET

東広島市社協に事務用機器を寄付
東広島ロータリークラブ



副市長・会員企業社員の皆様

東広島ロータリークラブ(荒谷正彦会長=写真左)は10月4日、東広島市社会福祉協議会(高橋幸夫会長=写真右)に事務用機器を寄付した。東広島市社協では、市の委託を受けて、昨年10月、西日本豪雨災害の被災者の孤立防止や早期の生活再編を支援する「東広島市地域支え合いセンター」を市役所に開設。同クラブでは、センターの活動に役立ててほしいと、長机、椅子、キャビネット、タブレット、保管庫などの事務用機器を贈呈することになった。受領式は、市総合福祉センター(東広島市西条町土与丸)であり、荒谷会長が高橋会長に目録を手渡した。高橋会長は「被災者支援のために、有効に活用させていただきたい」と感謝していた。

(村岡)



椅子6脚



平机2台



ロータリーシール

